



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 細谷 俊夫 幹 事 伴

誠

会報・雑誌委員長 床井 光雄

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3080号 2025年2月18日(晴れ) 第30回例会 会員数100名

ハイブリッド例会

点 鐘 細谷会長
司 会 副SAA 杉本会員

◇ロータリーソング「奉仕の理想」

◇本日のランチ 和定食



ビジター紹介 片嶋副会長

◇宇都宮市保健所生活衛生課 食品衛生グループ
主任 安達 直将 様(卓話講師)

荒川 武 様

◇米山記念奨学生 何 葵尼 (カジェニ) さん



会長挨拶 細谷俊夫会長

皆さん、こんにちは。今日は、雨水。雨水は季節の変わり目を表す、二十四節気の一つで、定気法にて、太陽黄経が330度の時と定義されています。2月中旬以降は、雪や氷が解けて水となり、雪が雨に変わって降るという意味合いからその名がついています。が、今週は、昨日までのあたたかい気温とは打って変わっての冬本番の寒い日が続くそうなので、健康に気を付けてお過ごしください。

本日の卓話は、「食中毒について」という事で、宇都宮市保健所 生活衛生課の安達直将様のお話があります。保健所というと、私の会社では飲食店を経営しておりますので、なじみのある場所です。食中毒を出してしまいますと、会社が傾いてしまう危険がありますので、店舗の衛生管理には十分注意をするよう、日々、指導しております。安達直将様、後ほど卓話をよろしくお願いたします。

◇奨学金の授与

米山記念奨学生 何 葵尼 (カジェニ) さん



幹事報告

伴幹事

◇明日2月19日(水)は第3グループA BのIM開催。

◇2月25日(火)はIMの振替休会。

◇㈱クマヒラ「抜粋のつづり」レターBOXに配付。



委員会報告

鈴木委員長

◇出席委員会

<皆出席表彰・1月分>

通算29年 八城 光男会員

通算25年 田崎 信孝会員

連続12年 佐々木貞雄会員

連続10年 田原 聖会員

連続9年 谷田部 修会員

連続7年 中山 靖之会員

連続6年 原 賢一会員

連続6年 飯村 尚志会員

連続3年 平出 直会員

連続3年 駒場 洋助会員

連続3年 杉本 充彦会員

連続2年 石川 和重会員

連続1年 古瀧 友章会員



卓 話

「食中毒について」



宇都宮市保健所生活衛生課 食品衛生グループ主任 安達 直将 様

皆様、こんにちは。今日のテーマは食中毒をはじめとした食品に関わる話題となります。昨年一番インパクトが大きかった食中毒事件といえば、うなぎ弁当の食中毒だと思います。昨年7月、横浜の百貨店で販売されたうなぎ弁当で147人が体調不良、うち1名が亡くなりました。事件を起こした店舗は営業停止処分、廃業となっています。従事者の中に手袋の着用をしていない人がいたことや、黄色ブドウ球菌が原因、という報告がされています。黄色ブドウ球菌はエンテロトキシンという物質を細胞分裂の際につくり、それが食中毒の直接の原因物質ということになります。黄色ブドウ球菌で食中毒が起こりやすい食品の代表として、おにぎりが知られています。次に紹介するのはハンバーグによる食中毒事件です。昨年9月に千葉県内の飲食店を利用した34名が腹痛等を訴え、そのうち1人が重症化し、溶血性尿毒症症候群（HUS）を発症しました。腸管出血性大腸菌が作るベロ毒素が多いとHUSを発症すると知られています。このお店で出していたメニューが「飲めるハンバーグ」というもので、中が生で、お客様が鉄板に押し付けて追い焼きするタイプでしたが、生っぽさを売りにしているようなネーミングですからお客様も生焼けで食べてしまう、起こるべくして起きた食中毒事件だったと思います。保健所では、こういうお店を指導していますが、生っぽさを売りにしているようなお店が多いのが現状です。昨年5月、食パンにクマネズミの体の一部が混入していたという事件もありました。同じラインで生産していた食パン約10万個を自主回収しています。大手の工場なので、衛生管理は十分されていたと思いますが、それでも、こうした事件がおきてしまいます。衛生管理については100点満点ということがない、という意識を常に持っていただく必要があると思います。

身近な食中毒の話です。先月23日に、岐阜県の女性が、ニラと間違えて餃子にスイセンを入れてしまい、食中毒になったという事件がありました。食べて30分後に嘔吐や足の震えが出た、というものです。スイセンの中にはリコリンやタゼチン等のアルカロイドと呼ばれる成分が含まれていて、それが頭痛や嘔吐、下痢等の症状を引き起こします。スイセンとニラの葉は似ているかもしれませんが、触った感じはスイセンの葉の方が分厚く、間違えないと思うのですが、一年に一回は起きている食中毒であります。植物の食中毒というと、一番起きやすいのはきのこで、昨年10月、徳島県内の飲食店でツキヨタケによる食中毒事件がありました。飲食店で鉄板焼きにしたきのこを8人で食べて、そのきのこは8人のうちの一人が山から採ってきたもので、それが実はツキヨタ

ケだったというものです。飲食店は7日間の営業停止処分になりました。また、昨年6月に、大阪府堺市で公園に生えていたオオシロカラカサタケを食べた男性1名が緊急搬送された事件がありました。男性は「観賞目的にキノコを何本か公園から持ち帰ったが、食べてしまった」と話したということです。よくわからないきのこは絶対に食べないでいただきたいと思います。先月21日に家庭で起きた食中毒事件ですが、新潟市の女性が、目のチカチカ、口の渇き、嘔下困難、呂律が回らないと訴えて医療機関を受診しました。保健所が調べたところ、昨年11月に食料品店で購入した要冷蔵食品を自宅で常温保管し、2か月位経ってから食べてしまった、食べる際には、ブルーチーズのような嫌な臭いがしたとのこと。これはボツリヌス菌が作った毒素が原因だろうということがわかりました。ボツリヌス菌に関連してお話しておきたいのが、赤ちゃんにハチミツは駄目、ということです。ハチミツは、場合によってはボツリヌス菌が多い場合があり、大人なら腸内細菌がやっつけてくれますが、赤ちゃんは腸内環境が整っていないので、ボツリヌス菌食中毒になってしまうことがあるからです。

幾つか食中毒の事例を紹介しましたが、一度の発症者数が多いので、保健所がてんやわんやになりやすいのが、ノロウイルス食中毒です。冬場はシーズンなので、予防をしていただきたいと思います。ノロウイルスの特徴は、食べてから1日～2日で発症します。悪心、嘔吐、下痢、腹痛等の症状が出ます。治療薬はありません。脱水に対する水分補給を中心とした対処療法になります。下痢止めを飲んでしまうとウイルスが体の中に残り続けるので逆効果になります。1日～3日で回復しますが、症状が消えてもウイルスは排出されるので、周りの人にうつしてしまう可能性があるのをお気をつけいただきたいと思います。ノロウイルスは人の体内でしか増えることができないものなのですが、どのような経路で感染するかというと、①感染者の便から海に流れて、生ガキ等がノロウイルスを蓄え、それを生の状態等で食べてしまう②知らないうちに調理人がノロウイルスに感染し、その調理人の手から料理にうつり、それを食べてしまう③ノロウイルスが混じった吐しゃ物を処理した時に手にうつり、それが口に入ってしまう、といった経路が考えられます。食品の中で、牡蠣がノロウイルスの原因食材として知られています。牡蠣には「生食用」と「加熱用」があります。加熱用は、収穫して殻をはずして洗ってパックに詰めてそのまま出荷しています。生食用の牡蠣は養殖できる海域が決まっています、水質の悪い海では養殖できないことになっています。収穫し

た後も、殻をつけたまま、殺菌水に2～3日浸して貝の中の汚れを吐き出させる工程を経てから殻を外して出荷ということになります。こうしてしっかり吐き出させて売られています。中には、ちゃんと吐き出さない牡蠣がいて、ノロウイルスを持ったまま出荷されてしまうこともあるのです。

さて、話は飛びますが、このような機会をいただくと、最近では、フードロス削減の訴えもしております。SDGs と言って、持続可能な開発目標の12番です。その中心的な柱になるのが、フードロスの削減ということになります。日本の食品ロスは年間600万トンで、たくさんの無駄が出て

いますが、そのうちの半数が家庭からの排出になりますので、今後とも、フードロスの削減を心掛けていただきたいと思います。

食中毒は本当に怖いもので、場合によっては死んでしまうかもしれません。実は、有名なお釈迦様も食中毒で亡くなっています。信者から生焼けの豚肉を貰って食べたら亡くなった、ということが、『大般涅槃経』というお経に書いてあります。あのお釈迦様も食中毒で亡くなるわけですので、皆様も十分、食品衛生にはお気をつけいただきたいということをお願ひ申し上げます。

職業奉仕委員会事業 優良署員表彰

2024年2月4日(火)10時より宇都宮東警察署署長室にて優良署員表彰を行いました。5名の優良署員の方に細谷会長から表彰状と記念品の授与をしてもらいました。

授与式の後、署長室にて、表彰者の方々から現在の職務やご苦労されている話を伺い懇親の時間を過ごしました。

宇都宮東警察署 参加者

印南署長、大場副署長、吉田業務課長

表彰者(5名) 監物警部補・町田巡查部長・小山田巡查部長・針谷巡查長・田崎巡查長

宇都宮東ロータリークラブ 参加者

細谷会長、伴幹事、石田職業奉仕委員長、菊地(正)プログラム委員長

職業奉仕委員長 石田裕之 記

